

奈良県感染症情報

平成 27 年 第 43 週 (10 月 19 日 ~ 10 月 25 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	4.03	(2.68)	↑	↑	↑	↑
2	RS ウイルス感染症	1.35	(1.62)	↗	→	↗	↗↗
3	A群溶連菌咽頭炎	1.06	(0.82)	↗	↑	→	↘
4	突発性発しん	0.41	(0.56)	→	→	↘	↓
5	伝染性紅斑	0.32	(0.29)	↗	→	↑	↓

発生状況： **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減：過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

感染性胃腸炎の患者報告が3週連続で増加しています。感染の予防や感染を広げないために、ノロウイルスに有効な消毒方法や嘔吐物の処理法など、しっかり確認しておきましょう。

国立感染症研究所は、全国のRSウイルス感染症患者報告数が、過去10年間で2番目に多いと発表しました。本県でも先々週から北部、中部を中心に0歳児から5歳児の間で増加傾向です。RSウイルス患者のほとんどは軽症ですが、小児で特に肺炎や気管支炎などの重症化するケースがあります。手洗い、うがいなど基本的な予防対策も引き続きしっかり行うようにして下さい。

インフルエンザは郡山保健所管内で1例の報告がありました。例年11月頃から徐々に増え始めます。インフルエンザの予防には予防接種が有効です。その効果が出るまでに2週間ほど要するため、遅くとも12月中頃までに接種することをお勧めします。

❖ ノロウイルスによる感染性胃腸炎の予防と嘔吐物処理法 ❖

感染性胃腸炎の報告が増えてきており、例年この時期から増えてきます。今年は新型のGII.17の流行が懸念されていることもあり、予防と感染を広げないための対策がとても重要です。

◆ 予防法

① 手洗いをしっかり行う

トイレに行った後、料理を盛りつける前など頻りに石けんと流水を用いて手洗いを行って下さい。特に指先、爪の間、親指まわりなど汚れの残りやすいところを丁寧に洗うようにしましょう。

② 食品をしっかりと加熱する

ノロウイルスは熱に弱く85℃以上で90秒以上加熱すると失活します。カキなどの二枚貝の生食を避け、サラダなど加熱せずに食べるものについては十分に注意しましょう。

③ 消毒を行う

ノロウイルスの消毒にはエタノールは無効です。次亜塩素酸ナトリウムで消毒を行きましょう。調理器具の消毒には加熱も有効です。次亜塩素酸ナトリウムがない場合には家庭用の塩素系漂白剤で代用できます。

◆ 嘔吐物の処理法

使い捨てのマスクやガウン、手袋を着用して嘔吐物の処理を行きましょう。嘔吐物は周りに広がらないように、外側から内側に向かって拭き取って下さい。塩素消毒液を使用するときはスプレー等で噴霧するとウイルスが空気中へ舞いあがるため、タオルに消毒液を吸い込ませて拭き取るなどウイルスを撒き散らさないよう注意しましょう。拭き取った嘔吐物、使った手袋等はビニール袋に密閉して廃棄し、嘔吐物の周りに人を近づけないようにして下さい。処理後は、手洗いを忘れずに行いましょう。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 27 年 第 43 週 10 月 19 日 ~ 25 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	11	16	11	11	2	3	
インフルエンザ	1 (0.02)		1 (0.06)					
小児科定点数	34	7	10	7	7	1	2	
RSウイルス感染症	46 (1.35)	13 (1.86)	9 (0.90)	12 (1.71)	9 (1.29)	2 (2.00)	1 (0.50)	
咽頭結膜熱	5 (0.15)	2 (0.29)	3 (0.30)					
A群溶連菌咽頭炎	36 (1.06)	9 (1.29)	16 (1.60)	3 (0.43)	7 (1.00)		1 (0.50)	
感染性胃腸炎	137 (4.03)	33 (4.71)	28 (2.80)	42 (6.00)	29 (4.14)	5 (5.00)		
水痘	8 (0.24)	1 (0.14)	1 (0.10)	4 (0.57)			2 (1.00)	
手足口病	2 (0.06)				2 (0.29)			
伝染性紅斑	11 (0.32)	1 (0.14)	4 (0.40)		6 (0.86)			
突発性発しん	14 (0.41)	11 (1.57)		2 (0.29)	1 (0.14)			
百日咳	1 0		1 0					
ヘルパンギーナ	1 (0.03)	1 (0.14)						
流行性耳下腺炎	10 (0.29)	4 (0.57)		1 (0.14)	3 (0.43)	2 (2.00)		
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎							-	
流行性角結膜炎	3 (0.33)	1 (1.00)		2 (1.00)			-	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎							-	
無菌性髄膜炎							-	
マイコプラズマ肺炎	4 (0.67)		3 (1.50)	1 (1.00)			-	
クラミジア肺炎							-	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							-	

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核7件(奈良市1、郡山2、中和3、吉野1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌感染症1件(中和1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(中和1)

❖ 第43週のトピックス ❖

◆ 中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況
<http://www.forth.go.jp/topics/2015/10261044.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男														1							1	3982
	女																						
RSウイルス感染症	男		1	10	9	1	1															22	345
	女		3	6	10	3	2																24
咽頭結膜熱	男			1			2	1														4	259
	女								1													1	224
A群溶連菌咽頭炎	男			1	2	3	2	2	3	2	1		1									17	1184
	女				2	2	1	2	4	3	1		3		1							19	1028
感染性胃腸炎	男		5	18	10	7	5	4	6	1	1		7	4	4							72	2849
	女		4	4	14	4	8	1	7	1	3	5	1	3	6	4						65	2655
水痘	男								1													3	200
	女		1		1	1	2															5	200
手足口病	男																					2	2290
	女												1	1								2	1938
伝染性紅斑	男			1			2		2	2	1											5	162
	女												1									6	180
突発性発しん	男		2	5	1																	8	329
	女		1	4	1																	6	300
百日咳	男																						5
	女														1							1	5
ヘルパンギーナ	男							1															352
	女																					1	315
流行性耳下腺炎	男			1				1	1	1	1		1									4	99
	女							2	1	1	1		1									6	109
急性出血性結膜炎	男																						3
	女																						2
流行性角結膜炎	男																						60
	女																	1	1	1		3	57
細菌性髄膜炎	男																						4
	女																						5
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						2
マイコプラズマ肺炎	男			2	1																	3	32
	女								1													1	27
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						60
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						48
	女																						60

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H27 ▲ H26 □ H25 〰 過去10年平均

